

# 四つなる集い das Geviert 2

## 単にして純なるあり方 Einfalt

### ■ 神的

神的なものたちとは、神性の作用する使者たちである。このものたちの聖なる宰領から、神はその現在へと現れ出でる。あるいは自らを隠す蔽いの中へと退くのである。

### ■ 人間

死すべき者どもとは人間である。彼らが死すべき者どもと呼ばれるのは彼らが死ぬことを能くする。死ぬとは、死を死として能くすることをいう。ひとりの人間のみが死ぬのであり、しかも不斷にそうするのであるが、それは人間が地上に、天空の下に、神的なものたちを前にして留まる限りのことである。

